



2020年5月12日

各位

会社名 株式会社クボタ
 代表者名 代表取締役社長
 北尾 裕一
 コード番号 6326 東証・大証
 問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長
 細谷 祥久
 (TEL06-6648-2389)

業績予想に関するお知らせ

この度は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された皆さま及び感染拡大により困難な生活環境におられる皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

当社は、2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正

(1) 2020年12月期第2四半期連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
前回発表予想(A)	970,000	93,000	96,000	68,000	55円74銭
今回発表予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	970,829	110,947	114,640	81,189	65円95銭

(2) 2020年12月期通期連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	1,950,000	200,000	207,000	148,000	121円32銭
今回発表予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	1,920,042	201,654	209,022	149,061	121円59銭



2. 修正の理由

新型コロナウイルスの感染拡大により、世界各国で外出制限などの措置がとられる中、世界経済は急速に悪化しており、今後の見通しも不透明な状況です。また、当社グループにおきましても、国内外での展示会などのイベント自粛のほか、以下の通り各拠点での稼働停止やディーラーの営業停止などの影響が発生しています。

足元では各拠点の稼働が順次再開されるなど状況の改善が見られるものの、新型コロナウイルスの感染拡大規模や終息時期が見通せない状況下では合理的な業績予想の算定が困難であるため、2020年12月期第2四半期および通期の連結業績予想につきましては、一旦未定とさせていただきます。

今後、合理的な業績予想の算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

①弊社拠点への主な影響

地域	拠点	影響
日本	各製造拠点	GW 休暇を含め2週間程度生産活動を停止し、5月7日以降順次再稼働
米国	ジョージア州の製造拠点	3月31日から4月12日まで稼働停止し、4月13日より週4日稼働にて再稼働済み
	カンザス州の製造拠点	3月25日から4月13日まで一部拠点の稼働を停止し、4月14日から再稼働済み
欧州	フランス、ドイツ、イタリアの各製造拠点	3月後半から稼働を停止し、4月以降順次再稼働済み
	フランス、イギリスの販売拠点	3月後半から緊急案件を除いて倉庫等の稼働を停止
中国	各製造拠点	春節休暇の延長後2月10日より順次営業再開し、3月中・下旬より通常生産
その他	インド、フィリピン	3月後半から5月中旬まで事業所閉鎖
	マレーシア	3月18日から4月20日まで事業所を閉鎖し、4月21日より再開済み

②弊社顧客への主な影響

地域	影響
米国	3月末時点ではディーラー21店が営業停止していたが、5月6日時点では3店が営業停止。その他の約1,100店は営業を継続
欧州	3月末時点ではフランス、イタリア、スペイン、ポルトガルのほとんどのディーラー、及びイギリスの一部のディーラーが営業停止。4月末時点ではフランス、イタリア、ポルトガルの農機ディーラーのほとんどが営業を再開し、フランスの建機ディーラーについても営業停止の店舗数が22店から9店に縮小。ドイツは顧客訪問を停止しているものの、ほとんどのディーラーが営業を継続
	3月末時点ではエンジンの主要OEM先の7割程度が操業を停止しており、4月末時点では4割程度が操業を停止

以上